

同時資料提供
大阪府政記者会
大阪市政記者クラブ
大阪経済記者クラブ



大阪・光の饗宴実行委員会
(旧・OSAKA光のルネサンス実行委員会)

『大阪・光の饗宴2013』
＝光のアートアワード審査会を設置＝
御堂筋イルミネーションの事業提案等を募集

「大阪・光の饗宴実行委員会(委員長:大阪府知事)」では、コアプログラムとなる中之島・御堂筋におけるイルミネーション、映像、広報デザインなど、大阪ならではの光による魅力創出をより一層強かに推し進めるため、大阪の都市のブランド向上に資するクオリティの高い作品を選考する「光のアートアワード審査会」を設置しました。

この光のアートアワード審査会は、今年度はじめて設置したもので、光景観や現代アートなどにおいて国内外の第一線で活躍する方々で構成されており、3部門4業務のデザインの審査を行います。

今後、審査の対象となるデザイン等を順次公募していく予定ですが、今回、イルミネーション部門の一つとして、御堂筋イルミネーションのデザイン・設計・施工を行う事業者及び、グラフィックデザイン部門として、広報デザイン及び製作業務を行う事業者を、公募型プロポーザルにより募集します。

※審査員への個別取材や直接の連絡は、ご遠慮いただきますようお願いします。

問合せ先:
大阪府府民文化部 都市魅力創造局
都市魅力・観光課 都市魅力推進グループ
06-6210-9304
大阪市経済戦略局 観光部観光課
06-6469-5157

1 光のアートアワード審査会審査員

<審査員> (順不同)

Julien Pavillard氏(ジュリアン・パビアール):アートディレクター・ライティングコンサルタント



フランス・リヨン「リュミエール祭」立ち上げ時のプロジェクトマネージャー。両親が「PIGI」(巨大映像投影機)を開発。10歳の頃から光や映像の世界に親しむ。フランスの「エクサンプロヴァンス国際歌劇芸術祭」のアートディレクター。現在も世界各国で光の演出やプロデュースで活躍している。

面出 薫氏:照明プランナー

(株)ライティングプランナーズアソシエーツ代表取締役、武蔵野美術大学教授)



1950年、東京生まれ。照明デザイナー。照明文化研究会「照明探偵団」の団長として精力的に活動を展開中。武蔵野美術大学教授。東京国際フォーラム、JR京都駅、せんだいメディアアテック、六本木ヒルズ、シンガポール中心市街地照明マスタープラン、東京駅丸の内駅舎などの照明計画を担当。著書に『世界照明探偵団』鹿島出版会、『陰影のデザイン』六耀社など。

織作峰子氏:写真家(大阪芸術大学芸術学部写真学科教授)



石川県生まれ。1981年度ミスユニバース日本代表に選ばれ、1982年大竹スタジオに入門。1987年独立。2000年ウォーターフォードウエッジウッドライフスタイルアワード受賞。海外政府観光局からの依頼を受け、世界各国の美しい風景や人物の瞬間を撮り続けている。日本ハンガリー(国交樹立)140周年記念特別招待作家としてブタペスト写真博物館にて展覧会を開催。

山本裕子氏:ギャラリーディレクター(株山本現代代表取締役)



コンテンポラリーアートギャラリー「山本現代」ディレクター。2004年、東京神楽坂のワイルドな工場街に現代美術ギャラリー「山本現代」を開廊。2008年に港区・白金に移転。小谷元彦氏、ヤノベケンジ氏、西尾康之氏、宇治野宗輝氏など、多様なメディアや形式を擁するアーティストの紹介や展覧会開催などの他に、高木正勝氏や小林耕平氏、松井えり菜氏など、ジャンルを超えた活動もする若手作家の紹介も精力的。国内外のギャラリーや美術館との協働、アートフェアにも多数参加。

2 今回募集する事業等

○イルミネーション部門

◆御堂筋イルミネーション業務

(1)業務の概要

- ①実施場所:大阪市庁舎正面及び御堂筋エリア(淀屋橋交差点～新橋交差点)
- ②業務内容:デザイン等の提案とそれに伴う基本設計、実証実験、詳細設計、設置撤去工事ほか

(2)スケジュール

- ①募集開始:5月15日(水)
- ②説明会:5月27日(月)
- ③提出締切:6月28日(金)
- ④光のアートアワード審査会:7月上旬(予定)
- ⑤最優秀提案者の決定:7月上旬(予定)

○グラフィックデザイン部門

◆広報デザイン等業務

(1)業務の概要

「大阪・光の饗宴」ポスターデザイン、公式パンフレット製作、プレスリリース作成、ポスター・パンフレット印刷、ウェブページの製作 ほか

(2)スケジュール

- ①募集開始:5月15日(水)
- ②説明会:5月27日(月)
- ③提出締切:6月27日(木)
- ④光のアートアワード審査会:7月上旬(予定)
- ⑤最優秀提案者の決定:7月上旬(予定)

※詳細については、いずれも別添の募集要項をご参照ください。

※応募者(応募予定者を含む。)が審査員に対して、直接、間接を問わず故意に接触を求めた場合は、失格となります。

3 今後の公募予定

・今回公募する業務以外に、今後、次のとおり公募を予定しています。詳細が決まり次第随時公表します。

- | | |
|-------------|-------|
| ①映像部門 | 6月中旬頃 |
| ②イルミネーション部門 | 6月中旬頃 |

[複数受託の禁止]

・今年度は、3部門4業務の公募を実施する予定で、それぞれの参加資格を満たせば、全ての業務の公募に応募できますが、1つの業務で契約交渉者となった時点で、他に応募した業務は辞退したものとみなします。